



～ホテル開業60周年を迎え、環境に配慮した企業活動をさらに推進～ 南九州初 カーボンニュートラル都市ガスを導入

【導入開始日】2023年4月1日(土)

SHIROYAMA HOTEL kagoshima (城山観光株式会社/所在地:鹿児島市/代表取締役社長:東清三郎)は、日本ガス株式会社(所在地:鹿児島市)の取り組みに賛同し、南九州で初めて2023年4月1日(土)よりカーボンニュートラル都市ガスを導入いたしました。



当ホテルは、地域密着、社会貢献を経営理念に掲げ、お客様に快適なサービスを提供するとともに、SDGsを中期経営計画に盛り込み、環境に配慮した企業活動を進めてまいりました。2021年には「ホテル・旅館」エコマーク認定を取得し、「エコマークアワード 2021」優秀賞を受賞。日本ホテル協会「社会的貢献に対する会長表彰」にて2022年、23年と2年連続して優秀賞を受賞しております。

ホテル開業60周年を迎えた本年、南九州の企業として初めて、日本ガス株式会社が供給するカーボンニュートラルガスを導入し3年契約を結ぶことで、環境保全と持続可能な地域社会の実現をいっそう見据えてまいります。

●カーボンニュートラル都市ガスとは

脱炭素社会の実現を目指して、日本は「2050年までに(温暖化を進める)温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする」と宣言しました。他の分野と変わらず、ガスも、天然ガスの採掘から燃焼に至るまでの工程で温室効果ガスを発生します。これをゼロにするのは現実的に不可能なため、別の場所での取り組み、例えば新興国における森林保護活動などで創出されたCO₂クレジットで相殺する仕組みを活用した都市ガスです。

■カーボンニュートラル都市ガス導入概要

年間供給想定量：10万m³

期間：2023年4月1日～2026年3月31日

期待できる年間CO₂削減量：268t(杉の木約1万8,900本が吸収するCO₂量)

日本ガス株式会社 <https://www.nihongas.co.jp/>

【SHIROYAMA HOTEL kagoshima 環境保全へのこれまでの取り組み】

- ・ 第一種エネルギー管理指定工場等に指定
- ・ 国の省エネ指標であるホテル業のベンチマークで S クラス(省エネが優良な事業者)
- ・ 2022 年度末の LED 化率 89.7%
- ・ 2013 年より太陽光発電を導入
- ・ 生ゴミ削減の設備の導入
- ・ 紙ストロー、宴会場における紙パックウォーターの導入
- ・ 地ビール残渣のアップサイクル
- ・ 敷地内養蜂活動

※上記の他に取り組む SDGs 詳細 <https://www.shiroyama-g.co.jp/sdgs/>

【報道関係者様からの本リリースに関するお問い合わせ】

SHIROYAMA HOTEL kagoshima (城山ホテル鹿児島) <https://www.shiroyama-g.co.jp/>
〒890-8586 鹿児島市新照院町41-1 TEL:099-224-2212 FAX:099-224-6686
マーケティング部 大羽/ 岡田 E-mail : a-ohba@shiroyama-g.co.jp, okada@shiroyama-g.co.jp